

いっぱいあります。特に、高砂青松ロータリー・クラブには奨学生やカウンセラーのことで大変お世話になっておりまして、将来の恩返しが心配になるほどであります。卒業して国へ帰ったら周りの人々に伝え、将来、私も社会奉仕にお役に立ちたいと思います。日本の皆さん、本当に有難う御座いました。

高砂青松

The Rotary Club of Takasago Seisho, Japan

Rotary Club



人類が私たちの仕事
MANKIND IS OUR BUSINESS

2001~2002年度国際ロータリーのテーマ



例会記録 (2001. 10. 24 (水)) 通算 1138 回

ソング 「奉仕の理想」「歓迎歌」

本日のゲスト 米山奨学生 安淑憲さん

来訪ロータリ 砂川次善様 (高砂R.C.)

アン報告 長谷川純夫様 (高砂R.C.)

(田中浩) 野々村幸三様 (高砂R.C.)

二見博様 (高砂R.C.)

出席報告 10月3日 会員数57名 欠席者2名 出席率96.49%<修正による>
(佐野) 10月24日 会員数57名 欠席者17名 出席率70.18%

委員会報告 ◎青少年奉仕委員会 (澤田委員長)
「平成13年度 新世代の主張」のポスターが出来ました。職場に貼って下さい。

プログラム予定

10月24日 (水)	10月31日 (水)	11月7日 (水)	11月14日 (水)
卓話 米山奨学生 安淑憲さん (米山奨学委員会担当)	卓話 国際奉仕委員会担当	卓話	R財団委員会 担当例会

会長 丸山滋夫 幹事 鹿間行雄 クラブ会報委員長 渡辺弥生
例会日時 毎週水曜日 12:30
例会場 高砂商工会議所会議室 (2F)

事務局 高砂商工会議所内 〒676-0064 高砂市高砂町北本町1104 電話 (0794) 43-0500(代)

ニコニコ報告

西田光衛 ……本日、安米山奨学生よりの話をさせていただきます。
田中浩行 ……ちょっとニコニコ。
吉田一富 ……早退します。
森脇祥文 ……早退させていただきます。

幹事報告

第13回 通算1083回

1. ガバナー事務所より、「新世代セミナー」開催の案内が届いております。
2. 「ロータリーの友」英語版が届いております。
3. 直前ガバナーより「前年度地区会計決算」の報告が届いております。
4. 兵庫県フロン回収・処理推進協議会より「平成13年度臨時総会の開催」の報告が届いております。
5. 大阪柏原ロータリークラブより、会員増強ツールとして冊子「発明貴族」が届いております。
6. 生野学園高等学校より「High star carnival」の案内が届いております。
7. 例会変更

加古川中央R.C.

11/15（木）→ 職場例会のため 於：兵庫大学

明石西R.C.

11/22（木）→ 休会 定款第4条第1節により

姫路中央R.C.

11/22（木）→ 職場例会のため 於：姫路中央卸売市場

8. 本日、例会終了後、次年度東播第三グループガバナー補佐候補者の選考委員会を開催致します。歴代会長経験者がメンバーとなっております。お残り下さい。
9. 次週例会（11月31日）終了後、2003～2004年度の会長選考委員会を開催しますので、委員のみなさんよろしくお願いします。

選考委員：鹿間町美会員、大森千里会員、秋元康人会員、藤本顕会員、大森明夫会員

会長の時間

今日は米山奨学生の安淑憲さんの卓話が有ります。私からお願いしたいのは、韓国人から見た日本、又韓国人が聞いた日本、日本と韓国との違いをありのままの話を聞くことが日本の姿の一面で見えてくると思います。たとえば関西でエスカレーターは右に列び左を登る。関東では左に列び右を

登る。日本国内でも左右が違う。外国であれば色々な違いがあると思われるから色々と参考になると思われますからよろしく。

本日の プログラム

卓話 神戸商船大学・海洋機械エネルギー工学専攻・博士課程3年
安淑憲さん

研究テーマ：海水の利用した船舶排ガス処理システムの開発

21世紀の世界人口の見通しは国連によると、現在約60億人の世界人口が50年後の2050年には約2倍の100億人に達すると予測され、その大部分の人口増加は先進国ではなく、アジア、アフリカを中心とする発展途上国で生じる。この人口爆発と、それに伴うエネルギーと物質の消費量の急速な増大によって、21世紀の地球はいわゆる3Eトリレンマ（Economy, Energy, Environment）の問題に直面している。



経済（Economy）、エネルギー（Energy）、環境（Environment）の三つの分野は相互にリンクして、資源不足、エネルギー不足、食料不足、自然災害、環境難民の多発、さらには地球温暖化、オゾン層破壊、酸性雨、森林破壊、海洋汚染などの環境破壊、そして最悪のシナリオは民族主義と宗教に支配された戦争の勃発が考えられる。従って、本研究では船舶向きの環境対策として海水を利用した2段湿式後処理装置開発に取り組んでいる。

私の日本での生活文化

現在、小学校2年生の息子、2才の娘及び妻の4人家族と共に大学の寮で暮らしています。自分の勉強のため、家族に迷惑を掛けています。それで、家族には申し訳ない気持ちでいっぱいあります。しかしながら、私は日本で留学して良かったと思う点が3つある。

- ①2才の娘の国民保険医療補助
- ②息子の小学校教育方法
- ③大学の寮

「私のようなものが世の中の何処に行ってこんなことが出来るか？」と思いながら、日本政府、文部科学省、神戸市および大学にいつも感謝の気持ちで